

## 安心と希望の医療確保ビジョンについて

平成 20 年 6 月 19 日  
日 本 薬 剤 師 会

世界一との評価を受けている我が国の医療提供体制を取り巻く環境は、少子高齢化などの影響により、大きく変化してきております。そのような環境の変化の中で、医療水準を後退させることなく国民皆保険体制を維持するための医療制度改革が実施されてきていると認識しています。

しかし、ここ数年にわたる医療費抑制策の結果、医療提供という面で様々な問題が顕在化してきており、「安心と希望の医療確保ビジョン」会議の動向には大きな期待を持って注目してきました。

昨日まとめられたビジョンを見ると、チーム医療の担い手として、薬剤管理等の薬剤師業務の普及、医師等の負担軽減に対する薬剤師の貢献、さらには、在宅医療を推進する観点から、地域における薬局機能がより一層発揮できるよう、医薬品等の供給体制や医薬品の適正使用のための服薬支援体制の確保と充実などが盛り込まれており、この点については評価したいと考えます。

日本薬剤師会としては、今後とも国民が安心して医療、特に薬物療法を享受できる環境整備に一層貢献すべく、全国の会員薬剤師を引き続き指導して参る所存であります。